

別記様式（第4条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	第4回一宮生活圏の拠点づくり検討委員会	
開 催 日 時	平成29年1月27日（金）14時00分～15時45分	
開 催 場 所	一宮市民局 2階 第3・4会議室	
議長（委員長・会長）氏 名	小林 國男	
委 員 氏 名	（出席者） 小林國男、勝部久和、栗山利也、大上正文、梶浦廣人、 朽尾隆治、可藤和成、上山まさゑ、薄木加代子、宮辻 明美、川戸恵子、田路麻耶	（欠席者） 稲垣幸祐
事 務 氏 名	宍粟市 企画総務部：中村部長、世良次長 一宮市民局：楳谷局長、井上副局長、大谷まちづくり推進課副課長 地域創生課：山本課長、原係長、前田主査	
傍 聴 人 数	0名	
会議の公開・非公開の区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開・非公開	（非公開の理由）
決 定 事 項	（議題及び決定事項） 1）先進地視察の報告について 2）一宮の拠点施設に求めるべき役割・機能について	
会 議 経 過	別紙のとおり	
会 議 資 料 等	別紙のとおり	
議 事 録 の 確 認 （記名押印）	（委員長等） _____	

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容
	1 開会
会長	2 あいさつ
事務局	3 議事 (1) 先進地視察の報告について 1月20日視察の岡山県新見市哲西町きらめき広場について報告 (2) 一宮の拠点施設に求めるべき役割・機能について これまでの議論等を踏まえ、拠点施設の役割・機能を大きく4つに分類 [ ・コンパクトプラスネットワーク ・世代間 / 地域間の交流促進 ] [ ・子育て支援機能の充実 ・安全安心の拠点 ]
副委員長	哲西町では60回に及ぶ会議を重ね、NPOの設立等をされています。本委員会で拠点施設の維持管理まで議論する時間はなく、切り離して考えてはどうでしょうか。
事務局	維持管理については、次年度以降に検討する中でお願いしたいと思います。
委員	庁舎の建替えスケジュールや予算はどのように考えていますか。
事務局	本委員会で、生活圏の拠点とはどういったものかまとめていただき、平成29年度に具体化するための設計を行います。最終的には、他の市民局の状況も踏まえ、平成30~31年度の早い段階で工事が完了できればと考えています。
事務局	合併特例債が平成32年度までとなっています。それまでに完了したいが、森林大学校の移転が遅れる可能性もあり、平成30年度途中から工事に入ることも考えられます。
委員	哲西町は元々農地であった広い敷地に建設されています。今回の拠点施設はどの程度の規模を考えていますか。
事務局	哲西町は回廊式の平屋でかなりの面積がありました。今回の拠点施設は、現在の市民局、第2庁舎、商工会館までを一体とした敷地となります。哲西町はホールも立派であったが、センターいちのみやの現ホールより大きなものは難しいのではないかと考えています。これまでも、規模が大きな行事の場合は、神戸小学校の体育館を利用することとしており、そのために冷暖房を完備しています。和室などのスペースは、センターいちのみや、一宮保健福祉センター及び市民局の利用状況をみて必要数を検討することとなります。平屋で不足する場合は、一部を2階建てにすることも検討が必要となります。

委員	今のセンターいちのみやはどうされるのでしょうか。
事務局	これ以上の改修は難しく、耐震性を確保できないため取り壊すこととなります。生涯学習の館は新しく残すことができます。陶芸など家原遺跡公園内にもあり、地域全体として整理して考えます。
事務局	哲西町は敷地面積 23,000 m <sup>2</sup> 。波賀市民局ですが、合併前の平成 12 年に 10,000 m <sup>2</sup> の敷地に 12 億円で庁舎を建設しています。この庁舎には議会や建設課、教育委員会など全ての機能が入っていました。一宮市民局の敷地は約 7,500 m <sup>2</sup> ですが、今回の庁舎の行政機能は以前よりコンパクトになります。
委員	視察先のイメージが残っており、お聞きしました。また、哲西町は一宮町よりも市民の活動団体が少ないと感じました。
委員	行政機能を集約するにあたり、子育てや高齢者など、一宮町として自慢できるポイントをどこにするかが大事ではないでしょうか。
事務局	哲西町では入口付近に図書館や子育てスペースがあり、今回の拠点施設でも、子育てなどが中心で、その中に行政が間借りするようなイメージがよいのではないかと考えています。
委員	哲西町は行政窓口が奥に、市民の憩いスペースが前面で利用しやすいと思います。また、木材を使ったほうがいいのかと感じました。
事務局	一宮町は昔から生涯学習活動が盛んな地域。図書館や女性、子育てグループ等が活動できる場所として、ハードよりソフトの良さを活かす場になればと思います。
委員	哲西町は入口近くに図書館などがあり、施設内も子どもと移動しやすい。行政施設は堅苦しいので、気軽に行ける場所となればよいと思います。
委員長	回廊式の建物を建設するのは難しいでしょうか。
事務局	移動時間を少なくするには、回廊式以外にも考え方はあります。他にも、若者のバンド活動など何でもできる場所も必要かもしれません。
委員長	若者はそういったところで苦労しています。大きな音が出せる場所があってもいい。スポーツジムがあればという声もあります。
委員	拠点施設は行政の縮小図と考えると民間を巻き込むのは難しいと思います。財源がある中では、センターいちのみやと一宮保健福祉センターが市民局に入ってくるだけで敷地は限界になるのでは。財源との折り合いはどのあたりでしょうか。

事務局	<p>意見を聞いていく中で必要な機能を施設にもたせることとなります。あらかじめ予算額が決まっているわけではありません。入口付近にコーラスをするような場所があってもいい。賑わいづくりのために行政が動くことも必要です。商業的な機能についても検討をお願いしたいと思います。図書館の隣に利用者で運営するコーヒーなどを提供するスペースがあってもいいと思います。</p>
委員	<p>入口付近に広い空間があれば落ち着きます。センターいちのみやの図書館には待ち合わせ場所がありません。広い空間があれば、待ち合わせ場所になり、陶芸など展示発表の場所となります。健康器具など置いてもいいかもしれません。</p>
委員	<p>年を重ねると市役所に行く用事がありません。集まれる場所があれば、200円払ってバスに乗っていきまようとなります。</p>
委員	<p>センターいちのみやと市民局、一宮保健福祉センターが一緒になれば居心地がよくなります。体操の帰りに本を借りたり、子どもと高齢者の交流も進みます。</p>
委員	<p>一宮保健福祉センターの子育て支援事業に行っても飲食が禁止されているイメージがあり、行事が終われば皆さんすぐ帰っています。実際、一宮保健福祉センターでお弁当を食べようと思えば遊具室とは別の何も無い部屋になるため、帰ろうかなと思ってしまいます。メイプル福祉センターは遊具室でお弁当が食べられ、長くいたいときに使いやすいです。</p>
委員	<p>センターいちのみやのホールよりもう少し広いホールが必要です。木造にする方が、暖かみがあり熱効率もよいと思います。施設はコの字型で、中央に駐車場があれば利便性が高くなります。駐車場内や出入口の間口を広くとり、中庭やロータリーはなくてもよいし、入口付近にカウンターがあってもいいと思います。コーナー部分を喫茶や展示スペースに使用してはどうでしょうか。</p>
委員	<p>哲西町の施設は目的の場所がわかりにくかったので、案内看板などに工夫が必要です。また、行政が間借りというのでは少し粗末だと感じます。哲西町は職員数も少なく仕事しているかわからないような雰囲気でした。</p>
事務局	<p>哲西町では、図書館の運営をNPOで行うことで、延長対応など柔軟に対応できており、住民自らが施設を運営したいという意思がはっきりしていました。</p>
委員	<p>市民局に用があって行くのではなく、憩いにいこうとならなければ。限られた人が利用するのではなく、町域全体に浸透するよう努力が必要です。</p>
委員	<p>自慢話ができるような施設にする必要があります。</p>

委員	入口付近に使いやすいトイレを設置してほしいと思います。
委員	一宮保健福祉センターは取り壊されるのでしょうか。
事務局	一宮保健福祉センターは社会福祉協議会が使用されます。建替え後は、保健福祉課だけ市民局に入るという方向で考えています。
委員	社会福祉協議会は一宮保健福祉センターや防災センターなど色々なところに入っています。ハードによって使い勝手が異なっており、職員にいいところ悪いところ聞いていただいて参考にしてほしいと思います。本計画では、プラスの部分重要となります。公的な部分に民間がどこまで入るのでしょうか。その場での飲食提供はやはり民間でなければできないと思います。使いやすいかどうかはハード面と運営のソフト面が重要になります。
委員	山を削って擁壁をし、駐車場にするなどしてはどうでしょうか。
事務局	市民局も急傾斜地の土砂災害警戒区域に入っており、近くの民地まで斜面の防災工事が進んでいます。市民局周辺については、建設部から兵庫県へ要望していただいているところ。今後、東側の山はさらに特別警戒区域に該当するかどうかということもあります。
委員長	施設が統合すれば新聞など多種に備えて市民が見られるようにしてはどうでしょうか。
事務局	現在は、各施設が別々の新聞をとっています。翌日になりますが、市民局の新聞を図書館で読めるようにしています。
委員	プラスの部分で建物周りなど屋外も工夫してはどうでしょうか。敷地が限られているので難しいが、散歩コースなど健康的な利用ができるようにしては。
副委員長	当初の予定では5回の会議で結論をだすということでした。視察先の哲西町は、当時の町長の先見性によるところが大きいが、そこは専門家の能力が必要となります。今日の会議でも重複する話が多くあり、議論は一定出尽くしたのではないのでしょうか。事務局でまとめていただき、委員会として提案できる案を示してほしいと思います。
事務局	これまでの議論等を踏まえ、次回の委員会で案をお示しします。
副委員長	絵で示すことは難しいでしょうか。建物の形に言葉を並べただけでもよいですが。
事務局	ビジュアルイメージは共通認識する上でわかりやすいが、イメージが1人

	歩きする可能性もあり、見せ方は検討したいと思います。
事務局	イメージを絵にするとあらかじめ決められてしまっているような印象があります。木造にするか2階建にするか、可能性をもって思案し、意見を聞かせていただいた中で組み立てていきます。
委員	施設の話しが中心となっているが、一宮町には公園がないため、当初の会議では公園を作る話もありました。ぜひ計画に入れてほしいと思います。
事務局	施設の中や屋外でも小さい子どもの遊び場について意見を出していただければ組み込んでいきたいと思います。
委員	委員の任期はいつまでとなっていたのでしょうか。
事務局	任期は今年度末までとなっています。冒頭、施設運営までの議論は難しいとのことでしたが、体制は別になっても、運営に関する事まで計画に盛り込めるよう継続して協議したいと考えています。
事務局	委員会は今年度で終わりますが、継続して意見をお伺いすることもあります。
委員	5回程度の会議で決めてしまうには責任が大きすぎます。市民アンケートをとってもらう方が、責任は軽くなります。
事務局	市民アンケートでは集約が難しいこともあります。今後も、協議会を母体として、若者や商工会青年部など各種団体の意見を聞く場を設けていきたいと思います。
	4 その他
	次回の開催日 2月13日(月) 午後2時~
副委員長	5 閉会